

# 行財政

## 歳入確保の政策を伺う

### 町長／自主財源の確保を図る



市来 修議員

市来 行財政改革で、人件費、事務事業費、補助金等の歳出削減が計られているが、本町の歳入確保について伺う。

町長 行政活動の自主性と安定性を確保するには、町の税収を始め、自主財源の確保策が大きな課題であります。

税負担の公平を期するため、滞納整理体制の強化、保有財産の処分、企業誘致やインターン・ユニタインによる人口増加で、税収を確保してまいります。



町有林の間伐材を売り払い収入確保

## 少子化対策

### 少子化対策は

### 町長／国の動向を見ながら取り組む



川口憲男議員

川口 少子化対策は、町の将来に悔いを残さない大事な施策と考える。さつま独自の施策を講じる考えはないか。

町長 国が平成19年度内に重点戦略を策定し、取り組みを強化することにしています。

本町は、その動向を見ながら、総合的な少子化対策を進めるうえで関係機関、関係課と連携を図り、安心して産み、育てられる町づくりに取り組んでまいります。



子育て支援センターによる育児サークル（ひまわり館）

### 人口増対策は

### 町長／企業誘致等に取り組む

川口 さらなる施策で、人口増を図り、町の飛躍を目指す方向策を持っているか。

の育児や教育を含めた親としての積極的な関わり  
の推進。少子化の歯止め  
となる人口増、定住対策  
として、企業誘致、地域  
産業の活性化、住宅団地  
の整備等への一層の取り  
組みを進めてまいります。

町長 母子の健康増進や  
教育環境の整備、男性へ